

令和7年度 第32回佐世保市子ども・子育て会議 議事録(要約版)案

日時: 令和7年12月9日(火)19時00分～20時00分

場所: 佐世保市役所すこやかプラザ 8階「講堂」

議事(1) 子ども未来部の概要について	
<b>【資料1】 佐世保市の子育て支援</b> <b>【資料2】 佐世保市子どもまんなか計画に基づく取組</b> <b>【別 冊】 佐世保市子どもまんなか計画(概要版)</b>	
委員質問・意見等	事務局回答・今後の方針など
<b>【資料1 3ページ、15ページ】</b> <p>最近気になっているのは、少子化の影響についてである。</p> <p>事前資料1によれば、平成22年に出生数が最も多く、2300人いたが、現在では1500人となっている。さらに令和6年や7年になると、この数字がさらに少なくなってしまう。</p> <p>合計特殊出生率は県内でも下の方ではないと言われているが、この推移を見ると出生数が著しく減少している印象がある。</p> <p>この少子化対策をここで議論するのか、あるいは第7次佐世保市総合計画においてどの部署が少子化対策に力を入れて重点的に取り組むのかが気になるところである。</p> <p>出生数がV字回復するような取り組みを佐世保市も様々な工夫をしていると思うが、具体的な取り組みについて教えていただきたい。</p>	<p>本市の人口減少対策は、シティブランディングプロジェクトを立ち上げ、部局横断的に議論しながら人口減少対策を進めている。</p> <p>主に社会減を抑制することに注力しており、全国的な人口減少の中で、簡単に人口を増やすことは難しいため、人口流出を防ぎ、市外からどのように人を呼び込むかに着目しながら取り組んでいる。</p> <p>理想的には企業の立地が望ましいが、現時点ではうまくいっておらず、現在Uターンなどの方法も議論しつつ、全庁的に議論しながら、人口流出に注視しているところである。</p> <p>新年度には、シティブランディングの取り組みについて皆様に示す予定である。</p>